

私立大学研究ブランディング事業「健康維持・増進を支える次世代先制地域医療：炎症評価コホート研究」にご協力いただいた方へ

当研究所では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	血中の糖鎖と血管の性状：グリコサミノグリカンを中心として
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 笠井謙次
担当科等	分子医科学研究所
研究責任者	助教 佐藤尚子
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	本研究は、健常者に潜在する炎症反応と血中の糖鎖分子の量・性状との関連性をしらべることを目的としています。血液中の糖鎖分子の解析と、炎症マーカーである高感度 CRP 値ならびに健康診断データ、問診票から評価した生活習慣病の危険度との関連性を調べ、血液中の糖鎖分子が心血管疾患の予後予測因子となり得るか否かを検討します。
対象となる患者さん	「健康維持・増進を支える次世代先制地域医療：炎症評価コホート研究」（承認番号：2019-154）に参加された方
研究の方法	血清中のヘパラン硫酸、コンドロイチン硫酸の血中濃度を測定し、高感度 CRP、好中球/リンパ球比の測定データと比較することにより、血管内細胞障害と糖鎖分子の血中濃度との関連性を調べ、動脈硬化未病マーカーとしての糖鎖分子の有用性を検討します。 研究計画書及び研究の方法に関する資料は入手又は閲覧できます。閲覧を希望する場合、以下の問い合わせ先にご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2029 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報	試料：血液 情報：健康状態の問診票ならびに事業所の健康診断結果
利用方法	試料・情報は個人が特定できないよう研究用の識別番号を付して保管しますが、当研究は追跡調査を行うため、以前収集された試料・情報は対応表を用いて再識別を行い使用します。
外部への試料・情報の提供	なし

試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	本事業終了後は採血した血液は学内（愛知医科大学研究創出支援センター バイオバンク部門）にて、原則として使いきるまで保存します。また、健康状態の問診表、事業所の健康診断結果も同部門に引き継ぎます。同意を撤回された場合は、関係指針に従って適切に廃棄処分します。 保存試料及び情報は将来的に他の研究（遺伝子解析研究を含む）に活用させていただく場合があります。その際には、試料と情報の取扱いに関して倫理申請書を提出し本学医学部倫理委員会の承認を得て研究を実施します。
問い合わせ先	愛知医科大学 研究創出支援センター 担当者：（職名）講師 （氏名）藤内玄規 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 11425）